



そうま維新 尾高雅夫 議員 が問う！

子どもたちが安心して通学できる環境づくりをしなければならぬ。

安心・安全な子育て 環境の整備について

平成30年5月に行われた議会報告会において、子どもたちが安心して通学が出来るように通学路の整備をお願いする提案があり、平成30年6月定例会にて安心安全な子育て環境の整備について一般質問をした。その時の答弁で、継続的な改善を進めていく組織を作る旨の回答があったが、その後の取組み状況について伺う。また、積雪・凍結の対応についても伺う。

Q. 通学路の安全推進の取組み状況と課題について問う。

A. 登下校中の交通事故や不審者による被害事故等から児童生徒を守ることを目的として、

去る9月25日に第1回相馬市通学路安全推進会議を開催し、その中で相馬市通学路安全プログラムを策定した。この推進会議は道路管理者、警察、市関係各課、地域見廻り協議会、校長会、相馬市立学校PTA連絡協議会、教育委員会により構成されており、それぞれの立場で、その役割を自覚しながら、連携して安全対策を進めていくものである。 夏休み期間中に改めて各学校の通学路を点検し、早急に対応が必要とされた対策は、カーブミラーや注意喚起のための看板の設置、歩行者通路のカラー舗装、防犯灯の設置、不審者遭遇が懸念される見通しの悪いところのパトロールを強化する等の取組みを実施している。

しかし、民間の倒壊する恐れのあるブロック塀、放置車両の撤去、踏切の拡幅の問題等、すみやかな解決に至らない課題については、子供たちに危険予測・回避能力を身につけさせるための安全教育にも一層力を入れていく必要がある。

Q. 雨による水たまりや凍結等への対策はできているのか。

A. 過去にPTAの方々の協力をいただき、対応していただいた経過がたくさんある。今後、通学路の安全上危険な状況が発生するようであれば、PTAの方々と情報を共有しながら対策を練っていきたい。



Table with 3 columns: 議案番号, 件名, 審議結果. Lists 17 items including budget amendments and ordinance changes.

Table with 3 columns: 陳情番号, 件名, 審議結果. Lists one petition regarding Tokyo Electric Power Company.

開かれた議会、

議会の機能強化を図るため

平成30年12月4日に開催された議会運営委員会にて、議会機能の強化、円滑な議会運営の推進、透明性の確保による市民に開かれた議会を目指すことを目的として、「市議会の見える化」及び「タブレット端末の導入」に係る検討会が発足されました。

平成30年10月に同委員会が実施した行政視察のテーマに、市議会の見える化、タブレット端末の導入についての調査を実施し、その視察の内容を受け、当市議会においても検討し、視察の成果を反映させる必要があると判断し、検討会の発足に至りました。



タブレット端末の有用性を確認する議会運営委員ら（福岡県飯塚市）

今後の具体的な取り組みについて

発足後に開催された検討会では、今後の具体的な検討事項や導入にかかる諸課題についての協議が行われ、他市の導入実績の調査や、事業者を交えてのタブレット端末のデモ等を通じて、有用性の確認や導入に向けた検討を行っていく予定です。

「市議会の見える化」及び「タブレット端末の導入」に係る検討会を発足



東京電力

ホールディングス

株式会社へ

要望活動を実施

12月定例会で議決された玉野地区住民の代表者から提出された陳情に関し、当市議会の対応として、平成31年1月17日、米山議長より、国が設置した原子力損害賠償紛争解決センターの提示する原発事故被害の和解仲介案を尊重することを求める要望書を、東京電力ホールディングス株式会社福島復興本社副代表の新妻常正氏へ手渡ししました。

後日、福島県原子力損害対策協議会へも要望活動を行う予定です。



副代表の新妻常正氏に要望書を手渡しする米山議長